

飯田市第13次消防力(消防団)整備計画(令和8年度からの5カ年計画)の概要

令和7年11月25日
市議会全員協議会 資料No.2-1

Request

消防団に
求められること

- 要請① 地域の守り手として、安全・安心なまちづくりに寄与すること
- 要請② 火災のみならず、災害による被害を軽減するほか、災害時の傷病者等への対応
- 要請③ 守るべき伝統は守り、変えるところは変え、急速に変化する時代において、消防力・防災力の維持及び向上に努めること
- 要請④ 自らの地域は自らが守るという使命感に基づき、地域の声に耳を傾け、持続可能な消防団活動のスタイルを模索し続けること

Purpose 目的

消防団を中核とした地域防災力の充実・強化を図り、もって飯田市及び周辺地域の安全・安心のまちづくりに寄与すること

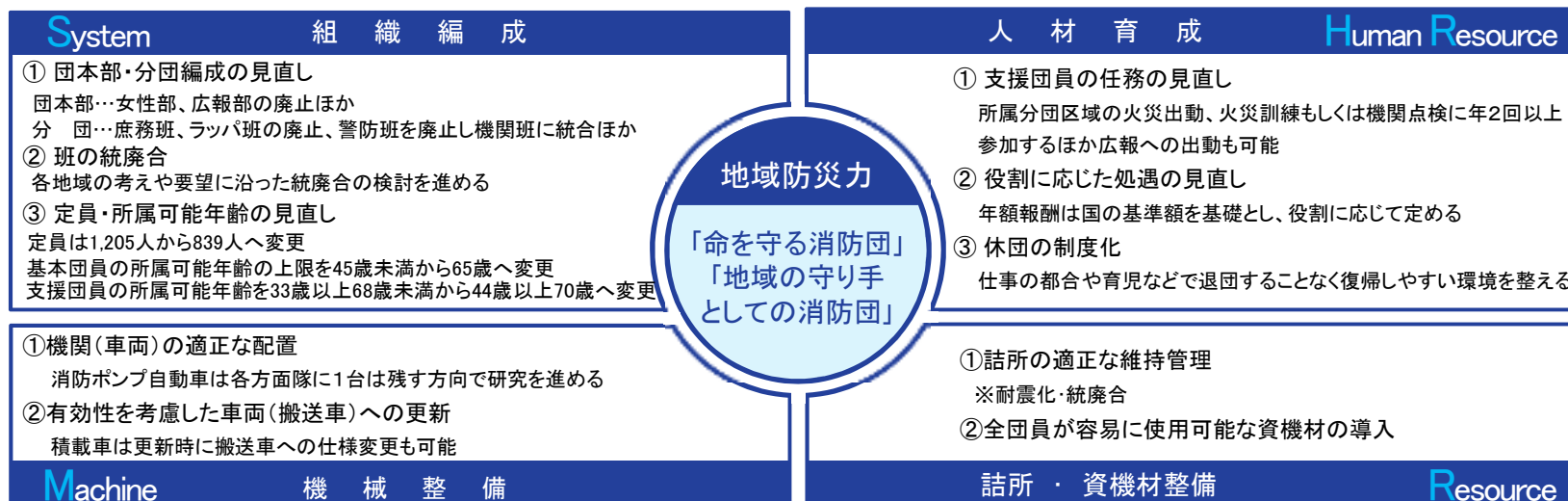
Policy

基本方針

- 方針①** 地域の守り手として地域とともにある消防団
地域防災力の要である飯田市消防団は、地域の守り手として、安全・安心のまちづくりに寄与することを基本としつつ、生業における地域経済への貢献、地域に住まう地域人としての役割を果たし、地域とともにある消防団を目指す。
- 方針②** 実態に即した組織編成と定員
消防力・防災力を低減させないことを前提に、これまでの活動実態に即した持続可能な組織編成を実現し、適正な定員で活動する。
- 方針③** 所属可能年齢の見直し等による団員の確保
所属可能年齢を見直し、現役消防団員のみに新たな負担感を与えることにならないよう、既に退団した団員等の勧誘を積極的に行っていくことで、団員の確保に努める。
- 方針④** 防災力の維持・向上のための詰所・資機材の整備
耐震性が低い詰所の改修にあたっては消防団活動に必要な機能に加え、女性団員の更なる活躍の推進、団員が集う地域づくりの拠点ともなることに配慮し施設規模や機能を決定する。
- 方針⑤** 安全な活動を実現する装備の充実
大規模災害発生時、地域防災の要として活動できるよう、救急救護、避難誘導、避難所の設営等が行えるための日頃の訓練に加え、これらの活動を行う団員の安全確保のための安全教育・安全装備品の充実を図る。

Project

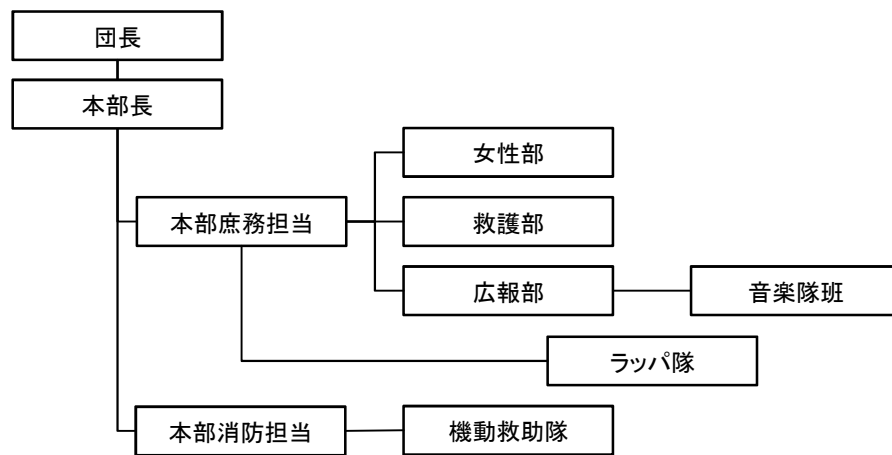
前計画からの
変更点
主な事業



— 組織概況及び編成図 —

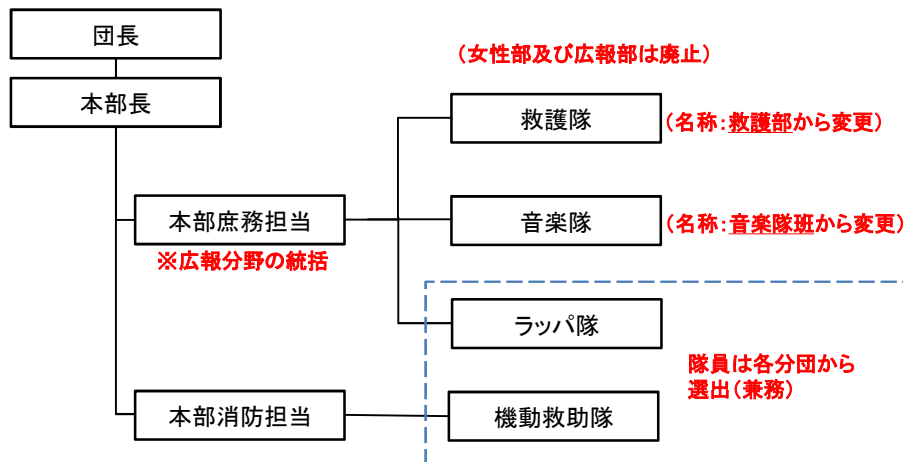
第12次消防力(消防団)整備計画 団本部及び分団編成図

飯田市消防団 団本部編成図

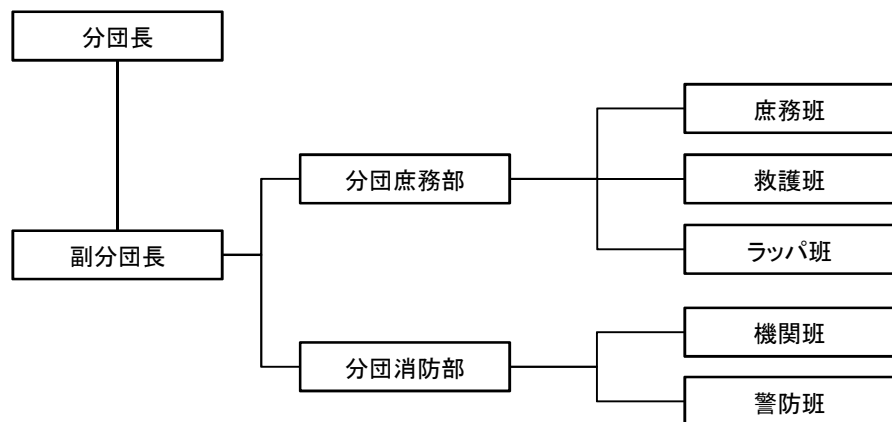


第13次消防力(消防団)整備計画 団本部及び分団編成図(案)

飯田市消防団 団本部編成図



飯田市消防団 分団編成図



飯田市消防団 分団編成図

